

あまみ ふしぎ なみ  
**奄美の不思議な波**



考えてみよう

think

白い波があって  
手前の方は 波がないのは なぜ?

A

ロープが  
はってあるから

B

魚など生き物  
がいるから

C

サンゴ礁  
があるから

ヒント：海の熱帯林とよばれているもの

サンゴ礁はサンゴが積み重なって作られる海中の地形です。サンゴは熱帯～亜熱帯の海洋に生息する生き物で、かつては植物だと考えられていましたが、イソギンチャクやクラゲのなかまの動物です。サンゴの体はポリプと呼ばれ、イソギンチャクを小さく簡単にしたような姿をしています。サンゴ礁になるサンゴは造礁サンゴといい、体内に褐虫藻という藻類を共生させています。造礁サンゴは、褐虫藻が光合成する栄養分を吸収し、海水中のCO<sup>2</sup>やカルシウムから、石灰質の骨格をつくります。こうした生命活動によって、サンゴ礁は長い年月をかけて作られているのです。サンゴ礁の外側は急に深くなっていて、サンゴ礁が波を止める天然の防波堤になっています。また、サンゴ礁には、さまざまな種類の生き物が多く集まって暮らしているため、海洋における生物多様性に重要な役目を果たしています。